



# 県立三好病院

平成27年5・6月号

## 今の特集：慢性心不全の非薬物治療について



5階病棟スタッフです

新任医師紹介



消化器内科  
中本 次郎



消化器内科  
高岡 遠



消化器内科  
田村 潮



内 科  
佐古 雅宏



内 科  
森本 潤



内 科  
塚崎 佑貴



整形外科  
濱 紳悟

### ～ 県立病院基本理念～

県民に支えられた病院として県民医療の最後の砦となる

発行 徳島県立三好病院 広報委員会

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ815-2

TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910

HP <http://www.miyoshi-hosp.jp>

### 臨時看護師募集

県立三好病院では臨時看護師、  
臨時准看護師を随時募集しています。

詳しくは県立三好病院看護局  
(0883-72-1131)まで

御意見・御要望がございましたら、ホームページ、または院内御意見箱までお願いします。  
広報バックナンバーは、ホームページにて御覧になれます。

# 慢性心不全の非薬物治療について

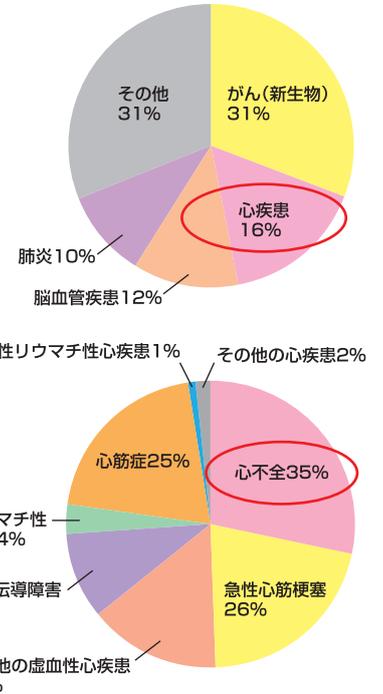
## ～心臓治療デバイスを中心に～

循環器内科 蔭山 徳人

### ■ はじめに…

日本における死亡原因として心臓死は第2位で、心臓死の内訳では心筋梗塞を超え心不全死が1位となっております。心不全治療は『心臓の負担を軽くする治療』と『心臓の状態を良くする治療』からなります。

心臓の負担を軽くする治療としては薬物治療が中心で、心臓の状態を良くする治療としては原因疾患によって開胸手術、カテーテル治療や下記にあげるようなデバイス治療が選択されます。今回は心不全治療における非薬物治療の一部をご紹介します。



### ■ 非薬物的治療…

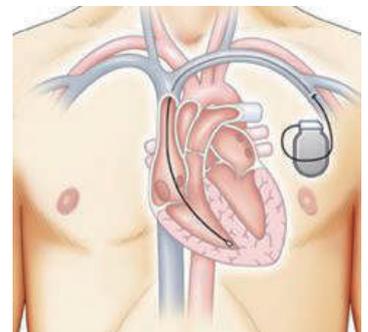
第1ステップは、生活習慣（食生活）の是正、ご自分の病気に対する理解と継続治療の重要性を認識する事、そして合併症の管理となります。

第2ステップとして、心不全の原因や合併症によっては次のようなデバイス治療が有効となる場合がございます。

#### ① ペースメーカー治療

脈が遅いことや心臓の電気の流れが不十分な結果、心不全の状態となった症例に有効です。以前は一様に身体障害者1級となっておりましたが、平成26年4月より現実に即した形に改正されました。

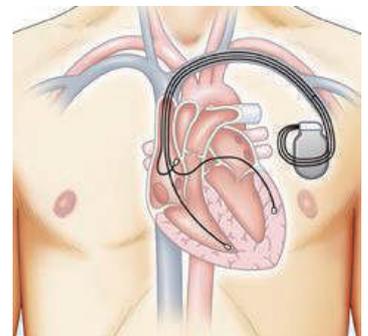
適応状態によって1級、3級、4級に細分化されています。患者さん毎に最適な機種の設定及び調整を行います。



#### ② 心臓再同期療法（略語：CRT治療）

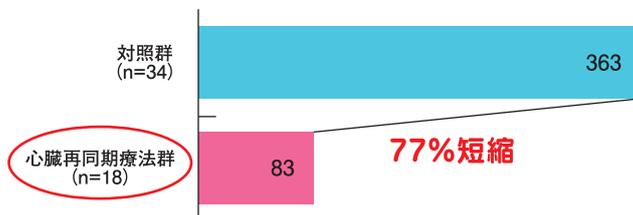
左室の収縮が一定ではなく、収縮タイミングにズレが生じている症例（同期不全を有する心不全）に有効とされます。

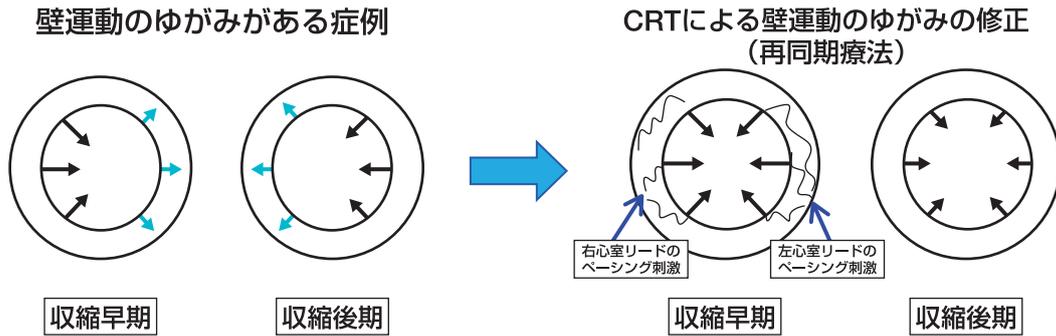
1/3に無効例が存在すると言われております。適応疾患/症例については未だ議論の余地はありますが、一定の治療ガイドラインはございますので、循環器内科医師にご相談下さい。



ペースメーカー治療の例

心不全による総入院日数





### ③ 在宅就寝時の陽圧換気療法

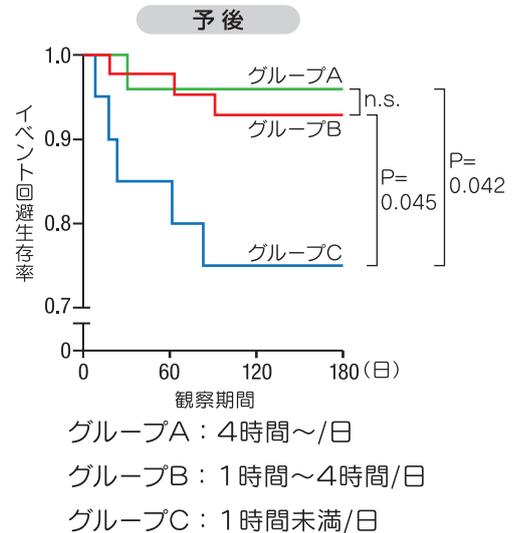
慢性心不全患者の約50%に睡眠時の無呼吸が合併しているとされています。無呼吸は中枢型（呼吸中枢の異常）と閉塞型（一過性の気道閉塞）に大別され、閉塞型は「心不全発症の危険」を高め、慢性心不全患者に多い中枢型は「心不全そのものの予後を悪化」させるといわれています。

陽圧換気療法は睡眠時無呼吸症候群に対する治療として登場し、現在ではASV療法が心不全治療の一つの治療選択としての地位を確立しつつあります。

右記の報告では1時間以上の使用でも十分な効果が期待できるとされ、無理なくこつこつと根気強く継続していくことが重要と考えられます。



※帝人Webより抜粋



(出典: Koyama T, et al. Circ J. 2012; 76: 2606-13.)

#### ～補足：費用について～

実際の現場での使用にあたって費用が高い事が、継続を難しくしていた側面もありました。昨今の診療報酬改定にて必要となる管理費用が一律（1割負担で約9,000円、3割負担で約27,000円）ではなく、症状やいくつかの検査で条件を満たせば、負担を約2/3程度に減らす事ができるようになりました。患者さんにとってより身近な治療となったと思います。

#### ■ まとめ…

当院では現在、常勤の循環器医2名と後期研修医1名で診療にあたっております。地域の皆様のご期待やご要望にお答えする事ができるよう精進しております。心不全と言われたがよく原因/詳細が分からない、心不全の治療に難渋しているなど、ご心配/お困りの際には一度、専門医の受診をお勧めいたします。

心不全は気長に付き合っていく疾患です。上手に病気と向き合って治療を継続していくことが重要です。

救急看護認定看護師 長谷 恵



私は救急外来に所属し、看護を行っています。救急看護は、「救命救急技術や救急看護技術の実践・指導、救急医療現場における患者のトリアージやケア計画立案・実践・研究、危機状況にある患者及び家族への看護、災害看護」など幅広い役割を担う分野です。

三好病院の救急外来には、どれぐらいの患者さんが来ているかご存知ですか？ 1年間に約8,000人、そのうち救急車で受入れは約2,000人です。救急外来を受診する患者さんは、救急車で搬送される場合もあれば、歩いて受診される場合もあります。しかし、歩いて来院した患者さんが軽症かといえば、そうとも言えないのです。緊急の治療や医療処置を施さなければ、生命の危険や身体機能の障害に影響を及ぼす危険性が大きくなる状態を『緊急度』と表現しますが、救急外来ではこの『緊急度』を判定するためにトリアージ（優先順位の判断）を行っています。

### 【認定看護師としての活動内容】

#### ■救急外来での看護実践とスタッフ指導

自身の看護実践の向上を目指すとともに、スタッフの技術向上のための学習会などの指導を行っています。また、スタッフや他部署からの相談を受けています。

#### ■一次救命処置講習会の企画・開催

院内急変の中でも緊急度が高い心停止の対処法である一次救命処置（BLS）に関する研修を全職員へ普及させるよう活動しています。

#### ■災害に備えた訓練の企画・開催

院内の災害対策を検証するための訓練を、災害対策委員会メンバーと共に企画・開催しています。

#### ■災害派遣医療チーム（DMAT）での活動

県内外で行われている研修会や実働訓練に参加しています。

#### ■地域での救命処置講習会

平成26年度は川崎小学校と四国電力で、心肺蘇生とAEDの講習会を行いました。



救急外来で出会う患者さんやご家族の、全人的苦痛に対しての看護が実践できるように、日々自己研鑽に努めていきたいと考えています。また、自身がこれまで習得した学びを周囲の方々への指導や相談に繋げていきたいと考えています。救急看護に関するお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。